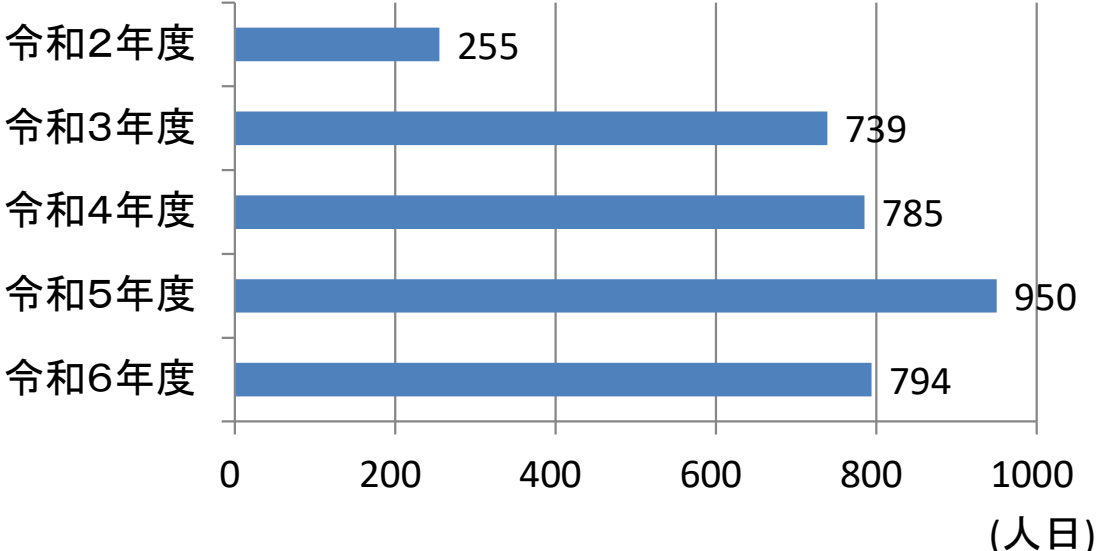


68 歯科衛生士の受入実習学生数 (自大学および自大学以外の養成教育機関から)

解説	国立大学附属病院の社会的責任のひとつに、優れた歯科医療人の育成があり、本指標を公表することにより、歯科医師だけでなく歯科関連専門職の教育体制についてもアピールできると考えます。歯科衛生士を目指す学生の受入れについて、単に受入人数ではなく、延べ人数(人数×日数)として、臨床実習に対する貢献の程度を評価します。なお、令和2年度は、COVID-19感染症流行に伴い、受入れが減少しています。												
実績	 <table border="1"> <thead> <tr> <th>年度</th> <th>延べ人数(人日)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年度</td> <td>255</td> </tr> <tr> <td>令和3年度</td> <td>739</td> </tr> <tr> <td>令和4年度</td> <td>785</td> </tr> <tr> <td>令和5年度</td> <td>950</td> </tr> <tr> <td>令和6年度</td> <td>794</td> </tr> </tbody> </table>	年度	延べ人数(人日)	令和2年度	255	令和3年度	739	令和4年度	785	令和5年度	950	令和6年度	794
年度	延べ人数(人日)												
令和2年度	255												
令和3年度	739												
令和4年度	785												
令和5年度	950												
令和6年度	794												
定義	各年度1年間の、自大学および自大学以外の養成教育機関からの受入実習学生の延べ人日(人数×日数)です。 歯科衛生士を目指す学生の受入について、単に受入人数ではなく、延べ人数として、臨床実習に対する貢献の程度を評価します。 研修前の事前学習にあたるE-learningは含みません。												